

# SHARP®

## インフォメーションディスプレイ

形名

# PN-CD701

**取扱説明書**

# HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

- ご使用前に「安全にお使いいただくために」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

# もくじ

安全にお使いいただくために	3	タッチ操作	17
使用上のご注意	5	タッチ操作	17
付属品を確認する	7	その他の機能について	19
動作条件	7	使用上のご注意	19
各部の名前	8	基本的な操作	20
設置について	10	ボタン操作	20
機器の接続	11	IoT アクセサリー	20
IoT センサーハブを付ける	13	リモコンで操作する (別売)	21
カメラを付ける	13	各種設定メニュー	22
電源の接続	14	メニューの表示	22
リモコンの準備	14	アクションパネルの主な機能	24
電池の入れかた	14	ネットワーク	28
リモコンで操作できる範囲	14	故障かな?と思ったら	29
電源の入/切	15	アフターサービスについて	30
主電源を入れる	15	仕様	31
電源を入れる	15	使用している知的財産権など	34
電源を切る	15	設置時の注意事項 (ご販売店・設置業者様用)	35
タッチペン	16		

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

## 電波障害に関するご注意

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ クラス A 機器の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。  
HDMI 入力端子、USB 入力端子、USB 出力端子、音声出力端子

## お願い

- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ TFT カラー液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画等を表示することで、徐々に軽減されます。
- ※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

# 安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**図記号の意味** (図記号の一例です。)



記号は、**気をつける**必要があることを表しています。



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いもの下敷きしない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する。付属の電源コードは AC100V 用です。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。火災や感電の原因となります。



ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境で使用しない。火災の原因となります。



本機の裏ぶたを外さない。改造しない。内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。火災や感電の原因となります。本機の上や近くに花瓶など、水の入った容器を置かないでください。風呂やシャワー室では使用しないでください。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



アースを接続する。アースが接続されないで万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。本機の電源プラグはアース付き3ピンプラグです。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。



電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

**電源コードは、必ず付属または指定のものを使用する。**  
付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。

**電源プラグをコンセントから容易に抜き差しできる状態で使用する。**

**電源コードは、タコ足配線しない。**  
タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。

**電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。**  
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。

**火災や感電を防ぐために、次のことを守る。**

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

**直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。**  
発熱や発火の原因となることがあります。

**ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。**  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

**うつ伏せ、逆さまにして使用しない。**  
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。

**上にものを置いたり、上に乗ったりしない。**  
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。

**風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。**  
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。

**画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしない。**  
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。

**画面を先のとがった物で押さない。**  
破損や故障、けがの原因となることがあります。

**硬いものでこすったり、たたいたりしない。**  
破損してけがの原因となることがあります。

**移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルを外す。**  
コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。  
電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

**通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除く。**  
通風孔や内部にほこりがたまると、発熱や発火・故障の原因となることがあります。  
内部に入ったほこりの清掃はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご依頼してください。  
(内部の清掃費用については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。)

**乾電池の使用にあたっては、次のことを守る。**  
使いかたを誤ると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液漏れによる機器の腐食、手や衣類を汚す原因となります。

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- プラス (+) とマイナス (-) の向きは、表示に従って正しく入れてください。
- 新しいものと、一度使ったものを混ぜて使わないでください。
- 種類の違うものを混ぜて使わないでください。同じ形でも電圧の異なるものがあります。
- 消耗したときは、速やかに交換してください。
- 長時間使わないときは、電池を取り出してください。
- 廃棄するときは、プラス (+) とマイナス (-) をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。
- 火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしないでください。

**乾電池から液が漏れて皮膚や衣服に付いたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流す。また、漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、ただちに医師の治療を受ける。**  
皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因となるおそれがあります。

**本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。**  
低温やけどの原因となることがあります。

# 使用上のご注意

- ・本機の電源 ON 時は、画面に触らないでください。画面に触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、本機の電源を入れ直してください。
- ・タッチパネルを接続しているコンピューターに他の USB 機器が接続されている場合、タッチパネル入力中に USB 機器を動作させないでください。正しく入力できない場合があります。
- ・画面にケーブル類等を近づけないでください。タッチパネルの誤動作の原因となります。

## お手入れのしかた

必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

### ◆キャビネットの部分

- ・汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ・ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

### ◆画面の部分

- ・画面の表面は、柔らかい布（レンズクロスやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつきますのでご注意ください。
- ・画面にほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
- ・画面の保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。
- ・汚れた布は使用しないでください。傷つく場合があります。

ツメ、鉛筆などの硬いものや鋭利なもので操作しないでください

使用するアプリケーションによっては、タッチペンが機能しない場合があります

## 電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起り、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

## 周囲温度は 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください

- ・別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。

## 低温になる部屋（場所）でご使用の場合

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

## 直射日光が当たる場所で使用しないでください

### 熱気は避けてください

- ・直射日光が当たると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・液晶や部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。

## 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品位が低下する場合があります。

## 長時間ご使用にならないとき

- ・長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 海外では使用できません

- ・本機を使用できるのは日本国内だけです。  
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

## 結露（つゆつき）について

- ・本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

## 使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

## LED バックライトについて

- ・本機に使用している LED バックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、点灯しないときは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。



## 使用上のご注意

### 取扱説明書について

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Google、Android および Chrome OS は、Google LLC の商標または登録商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
- インテル、Celeron、Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- RoomView、Crestron RoomView、Crestron Connected は、Crestron Electronics, Inc. の、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- VESA は Video Electronics Standards Association の米国および他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- 本体：1台
- 電源コード（AC100V用・約3m）：1本
- HDMI ケーブル：1本
- USB Type C ケーブル（約8m）：1本
- CD-ROM（ユーティリティディスク）：1枚
- セットアップマニュアル：1部
- 保証書：1部
- タッチペン：1本
- USB ケーブル（タッチパネル用）：1本
- ケーブルクランプ：1個

- カメラ：1個
- ローレットネジ（M3）：2個
- USB ケーブル（カメラ用）：1本
- S/PDIF ケーブル：1本
- USB 変換ケーブル（Φ 3.5mm ミニジャック）：1本

- IoT センサーハブ：1個
- micro USB ケーブル（IoT センサーハブ用）：1本
- ローレットネジ（M3）：2個
- IoT センサーハブ取付ネジ（M3）：2個
- IoT センサーハブ取付金具（左/右）：各1個

※ リモコンは別売のコントロールキット PN-ZR02 に付属しています。

（リモコン受光部ボックスは使用しません。）

※ CD-ROM 内のソフトウェアの著作権は、シャープ（株）が保有しています。許可なく複製しないでください。

※ AC200V（50/60Hz）のコンセントを使用するときは、別売の電源コード（QACCJ1093MPPZ）を使用してください。

## ご参考

- インフォメーションディスプレイダウンローダーをインストールすると、各ソフトウェアの最新版の確認と最新版のダウンロードができます。

# 動作条件

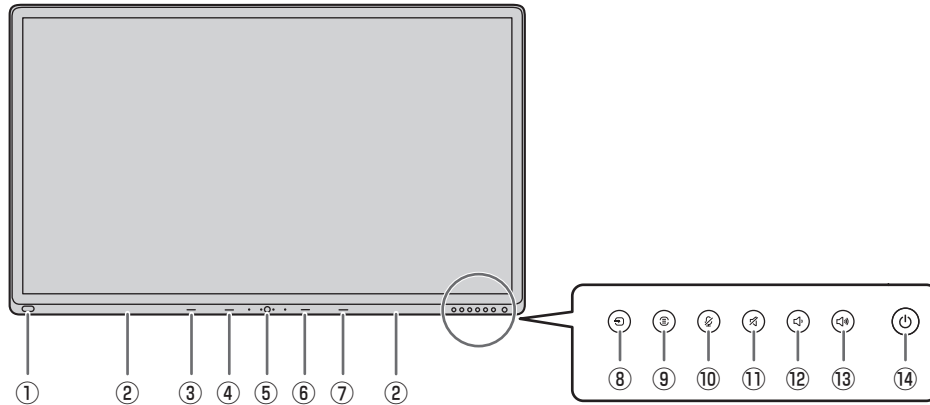
ハードウェア	USB ポート（2.0 準拠）を有すること
OS	Windows 8.1（32ビット版／64ビット版）、Windows 10（32ビット版／64ビット版） （Windows 10 を推奨）
	macOS v10.12、v10.13
	Google Chrome OS バージョン 75 以降

コンピューターを接続する端子により使用する USB 端子が異なります。

USB Type C 1 入力端子	USB Type C 1 入力端子
USB Type C 2 入力端子	USB Type C 2 入力端子
HDMI 入力端子	USB Type B 入力端子（タッチパネル用）

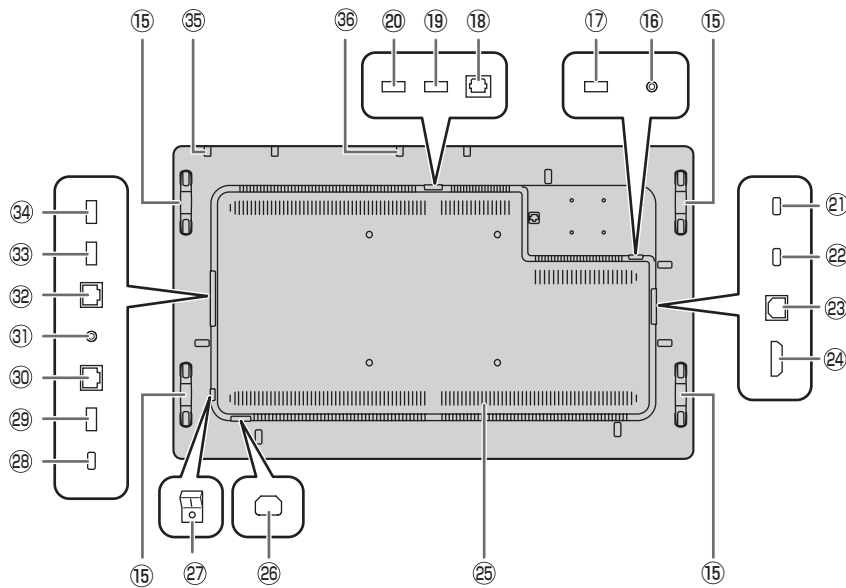
# 各部の名前

## ■ 前面



- ① 外部ソース用 USB 端子 (USB 3.0 準拠) (12 ページ)
- ② トレー (16 ページ)
- ③ LED ランプ (USB Type C 1)
- ④ LED ランプ (USB Type C 2)
- ⑤ Windows ボタン
- ⑥ LED ランプ (HDMI)
- ⑦ LED ランプ (ワイヤレス LAN)
- ⑧ INPUT (入力切替) ボタン (20 ページ)
- ⑨ MENU (メニュー) ボタン (20 ページ)
- ⑩ MIC MUTE (マイク消音) ボタン (20 ページ)
- ⑪ MUTE (消音) ボタン (20 ページ)
- ⑫ VOLUME - (音量-) ボタン (20 ページ)
- ⑬ VOLUME + (音量+) ボタン (20 ページ)
- ⑭ POWER (電源) ボタン (15 ページ)

## ■ 背面

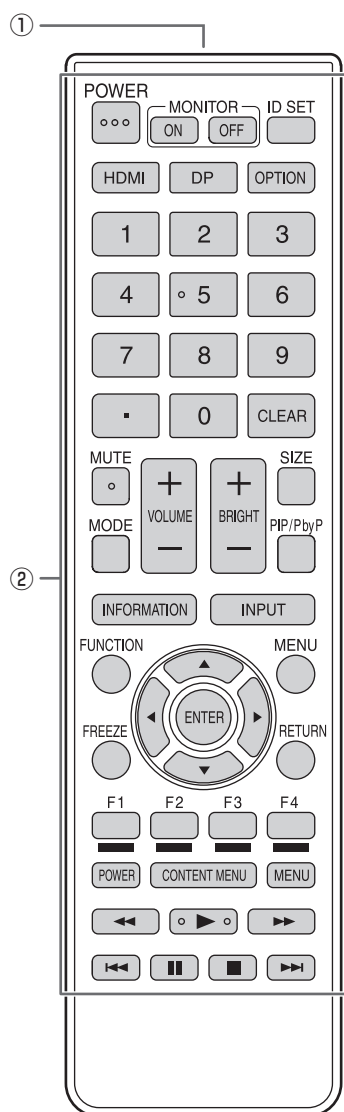


- ⑮ 取っ手
- ⑯ サービス用端子 (12 ページ)
- ⑰ カメラ用 USB2 端子 (12 ページ)
- ⑱ デジタル音声入力 (光) 端子 (12 ページ)
- ⑲ カメラ用 USB1 端子 (12 ページ)
- ⑳ 外部ソース用 USB 端子 (USB 3.0 準拠) (12 ページ)
- ㉑ USB Type C 1 入力端子 (11 ページ)
- ㉒ USB Type C 2 入力端子 (11 ページ)
- ㉓ USB Type B 入力端子 (タッチパネル用) (11 ページ)



- ㉔ HDMI 入力端子 (11 ページ)
- ㉕ 通風孔
- ㉖ 電源接続端子 (14 ページ)
- ㉗ 主電源スイッチ (15 ページ)
- ㉘ USB Type C 出力端子 (12 ページ)
- ㉙ USB 端子 (USB 3.0 準拠) (12 ページ)
- ㉚ LAN2 端子 (12 ページ)
- ㉛ 音声出力端子 (12 ページ)
- ㉜ LAN1 端子 (12 ページ)
- ㉝ IoT センサーハブ /USB デバイス用 USB 端子 (11 ページ)
- ㉞ IoT センサーハブ /USB デバイス用 USB 端子 (11 ページ)
- ㉟ IoT センサーハブ取り付け位置 (13 ページ)
- ㊱ カメラ取り付け位置 (13 ページ)

## ■ リモコン (PN-ZR02 (別売) に付属)



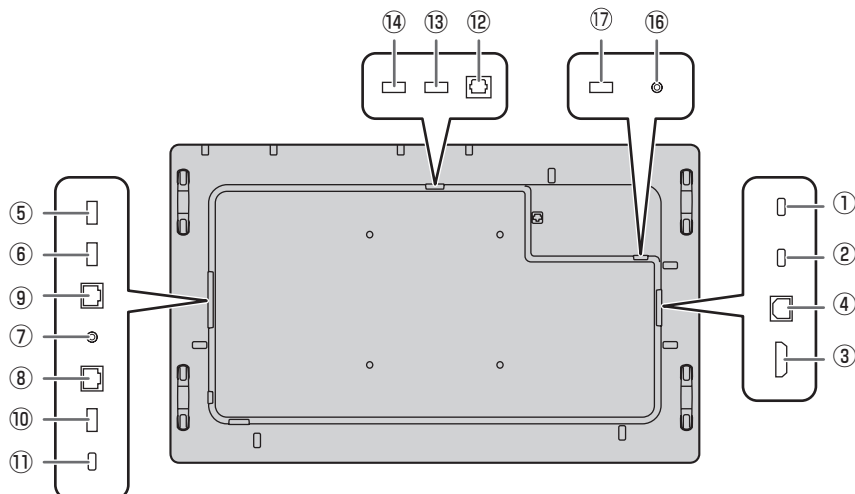
- ① 発信部
- ② 操作ボタン (21 ページ)

# 設置について

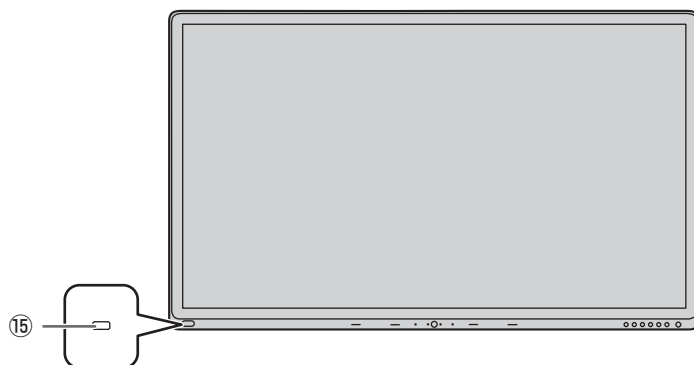
- 本機は屋内用です。
- VESA 規格に準拠したスタンドや取り付け金具が必要です。
- 本機は重量がありますので、設置や取り外し、移動の際は  
お買いあげの販売店にご相談ください。
- 本機を壁掛けや天吊りなどで使用する場合は、特別な技術  
による工事が必要です。工事は、専門の取り付け工事業者  
にご依頼ください。お客様ご自身による工事は一切行わな  
いください。取り付け不備、取り扱い不備による事故、  
損傷については、当社は責任を負いません。
- 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。
- 移動するときなどは、取っ手または本体側面、本体上面を  
持ってください。画面や本体角部、スピーカーを持たない  
てください。破損や故障、けがの原因となることがありま  
す。
- 本機は周囲温度 5℃～35℃の範囲内でご使用ください。
- 周囲に熱がこもらないように注意してください。  
ケースに入れて設置するなど空間の確保が困難な場合、周  
囲温度が 5℃～35℃を超える場合は、ファンを設けるな  
ど、周囲温度が 5℃～35℃になるよう対処してください。
- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認  
ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があり  
ます。
- 通風孔をふさがないでください。本機内部の温度が上が  
ると故障の原因となることがあります。
- 発熱する機器の上に本機を置かないでください。

# 機器の接続

## ■ 背面



## ■ 前面



### ！ご注意

- 接続ケーブルの取り付け／取り外しは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- 接続の際、入力端子と出力端子を間違えないように注意してください。誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 端子が破損・変形したケーブルを使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。

### ご参考

- 接続するコンピューター（ビデオカード）によっては、正しく表示されないことがあります。
- 再生機器からスピーカーなどへ音声を直接出力した場合、本機の映像が音声から遅れる場合があります。再生機器と本機の音声入力端子、本機の音声出力端子とスピーカーなどを接続し、本機経由で音声を出力してください。
- USB Type C ケーブルで本機とコンピューターを接続している場合、OS のデバイス認識音が複数回なります。

### ① USB Type C 1 入力端子

### ② USB Type C 2 入力端子

- USB Type C ケーブル（付属）で接続します。端子に「DISPLAY」と記載されている側を本機に接続してください。
- DP Alt Mode に対応した機器を接続することができます。接続された機器に電源を供給するためには、Power delivery 規格に対応している必要があります。

### ③ HDMI 入力端子

- HDMI ケーブル（付属）で接続します。

### ④ USB Type B 入力端子（タッチパネル用）

- HDMI 入力端子に接続したコンピューターでタッチパネルを使用するときは、付属の USB ケーブル（タッチパネル用）でコンピューターと接続します。

### ⑤ IoT センサーハブ / USB デバイス用 USB 端子

### ⑥ IoT センサーハブ / USB デバイス用 USB 端子

- IoT センサーハブを使用するときは、micro USB ケーブル（付属）で IoT センサーハブと接続します。

## 機器の接続

### ⑦ 音声出力端子

- 本機に入力された音声が出力されます。
- 市販の音声ケーブル(ミニステレオジャック)で接続します。

### ⑧ LAN2 端子

- LAN ケーブル (市販) でネットワークに接続すると、インターネットと接続することができます。

### ⑨ LAN1 端子

- ネットワークに接続すると、USB に接続した外部機器でインターネットに接続することができます。

### ⑩ USB 端子 (USB 3.0 準拠)

- 本機で使用する USB 機器 (市販品) を接続することができます。

### ⑪ USB Type C 出力端子

- DP Alt Mode に対応する USB Type C ケーブル (市販) で、表示に対応した別の USB Type C 入力端子に映像を出力することができます。

### ⑫ デジタル音声入力 (光) 端子

- カメラ (付属) のエコーキャンセル機能で使します。
- S/PDIF ケーブル (付属) でカメラと接続します。

### ⑬ カメラ用 USB1 端子

- 付属の USB ケーブル (カメラ用) でカメラと接続します。

### ⑭ 外部ソース用 USB 端子 (USB 3.0 準拠)

- USB デバイスを接続します。
- 外部ソースデバイスを拡張することができます。

### ⑮ 外部ソース用 USB 端子 (USB 3.0 準拠)

- USB デバイスを接続します。

### ⑯ サービス用端子

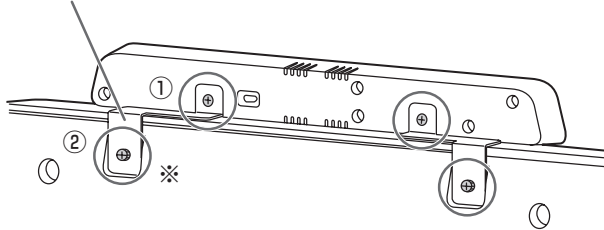
- サービスマン用です。

### ⑰ カメラ用 USB2 端子

- 付属の USB 変換ケーブル (Φ 3.5mm ミニジャック) でカメラと接続します。

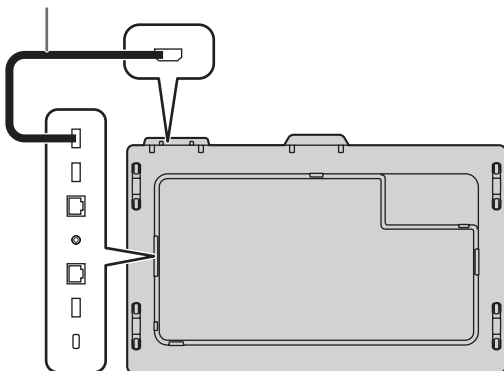
# IoT センサーハブを付ける

IoT センサーハブ取付金具 (付属)

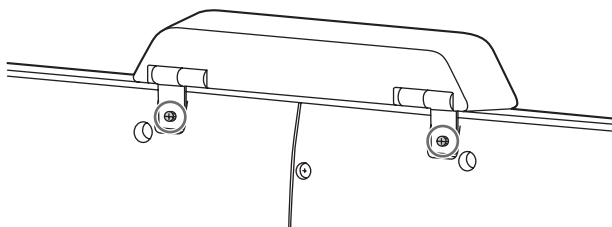


1. IoT センサーハブ (付属) に、付属の IoT センサーハブ取付金具(左 / 右)を、付属の IoT センサーハブ取付ネジ(M3) (2 個) で付ける。
2. IoT センサーハブ取付金具を付属のローレットネジ (M3) (2 個) で付ける。  
※本機のくぼみに IoT センサーハブ取付金具を合わせてください。

micro USB ケーブル (付属)

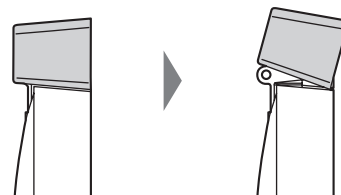


# カメラを付ける

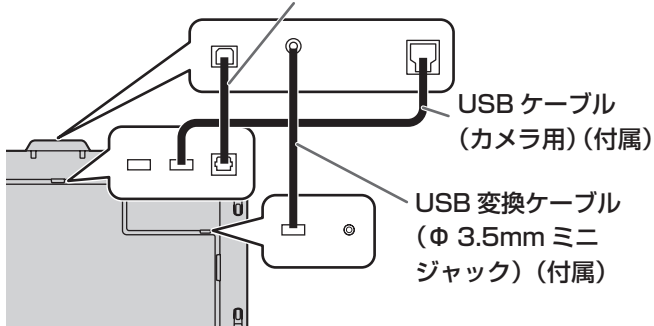


1. カメラ (付属) を付属のローレットネジ (M3) (2 個) で付ける。

カメラを下向きに傾けることができます。



S/PDIF ケーブル (付属)



USB ケーブル (カメラ用) (付属)

USB 変換ケーブル (Φ 3.5mm ミニジャック) (付属)

## ご参考

- 付属の USB 変換ケーブル (Φ 3.5mm ミニジャック) を固定するときは、ケーブルクランプ (付属) を使用します。
- 付属のケーブルクランプ (貼付式) は、平らな面に貼り付けてください。通風孔などには貼り付けしないでください。
- 貼付面のほこりなどを取り除いてください。

# 電源の接続

## ！ご注意

- 電源コードは必ず付属または指定のものを使用してください。



### アースを接続する。

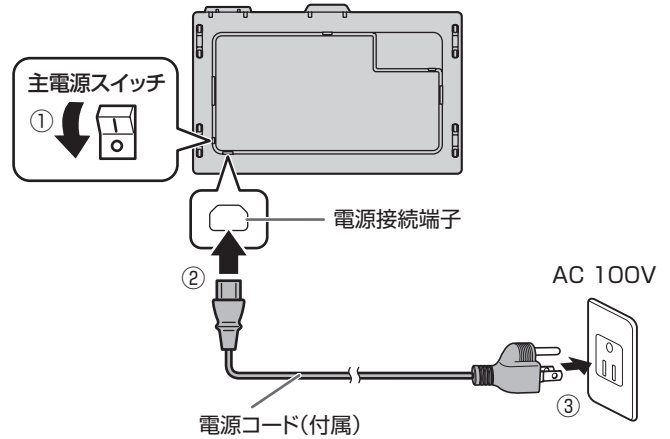
アースが接続されないで万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。

本機の電源プラグはアース付き3ピンプラグです。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。

### 電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する。

付属の電源コードは AC100V 用です。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。

1. 主電源スイッチを「切」にする。
2. 電源コード（付属）を電源接続端子に差し込む。
3. 電源コード（付属）のプラグをコンセントに差し込む。



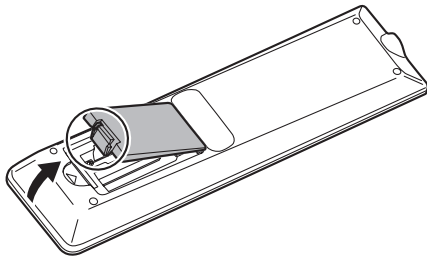
## ご参考

- AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

# リモコンの準備

## 電池の入れかた

1. ▲部に指をかけ、カバーを引き上げる。



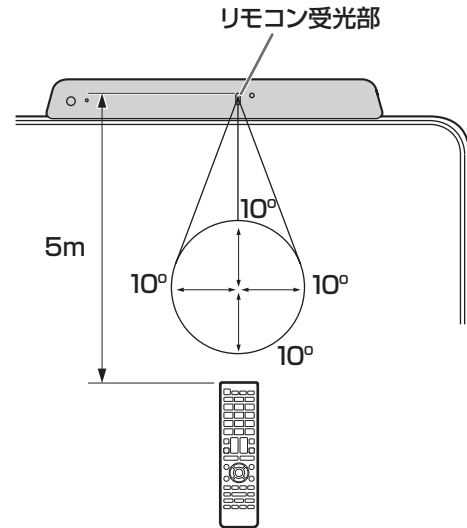
2. 乾電池 (PN-ZR02 (別売) に付属) をリモコンに入れる。  
リモコン内部の表示に従って、プラス (+) とマイナス (-) の向きを正しく入れてください。
3. カバーを元に戻す。

## ご参考

- 電池が消耗したときは、早めに新しい乾電池 (市販品) と交換してください。
- 電池は、単 4 乾電池 (マンガンまたはアルカリ) を使用してください。
- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

## リモコンで操作できる範囲

リモコン (PN-ZR02、別売) が使用できるのは、リモコン受光部から約 5m、上下左右に約 10° 以内です。



## ご参考

- 落としたり、踏んだりして衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水にぬらしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
- リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗してくると、操作できる距離が徐々に短くなります。早めに新しい電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合は、動作しにくいことがあります。
- エアコンやステレオコンポなど、他の機器のリモコンと同時に使用しないでください。

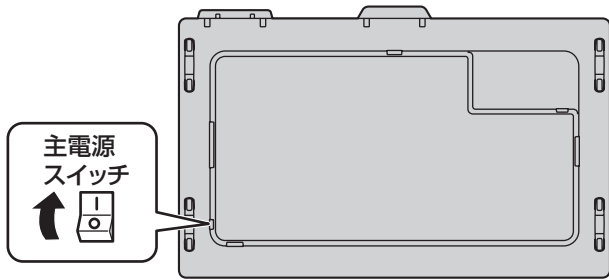


# 電源の入／切

## ！ご注意

- 本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。
- 電源の切／入は、必ず約5秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。
- 安定して動作させるため、1日に一度は電源「切」にしてください。

## 主電源を入れる

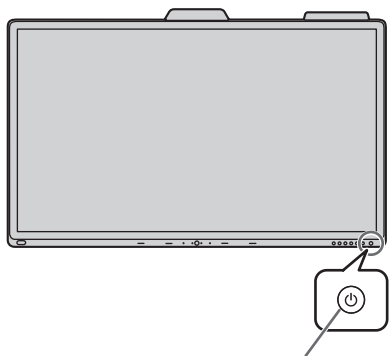


## ！ご注意

- 主電源の切／入は、主電源スイッチで行ってください。主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、プレーカーの切／入などは行わないでください。

## 電源を入れる

本機の POWER ボタンを押すと、電源を入れることができます。



電源ランプ / POWERボタン

状態	本機の状態
白色点灯	電源「入」
オレンジ色点灯	電源「切」

## ご参考

- 人の動きに反応して、電源を自動的に入れることができます。（「Wake On Motion」が「On」のとき。）動作範囲は約 10 mです。

## ■ 初回起動時の操作

工場出荷後初めて電源を入れたとき、設定画面が表示されません。画面の指示にしたがって、設定してください。



## 動作モードについて

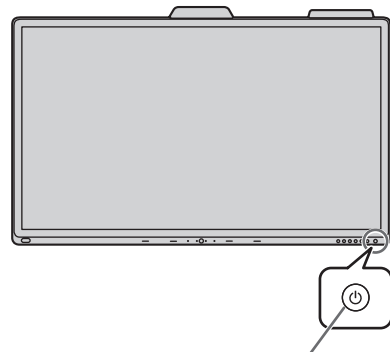
### モード 1：

- 無信号が5分続くと、電源待機状態になります。

### モード 2：

- 無信号が続いても、電源待機状態になりません。

## 電源を切る



電源ランプ / POWERボタン

### 「動作モード」が「モード 1」のとき

POWER ボタンを押すと電源が切れます。（電源待機状態）

### 「動作モード」が「モード 2」のとき

POWER ボタンを押すとバックライトが消灯します。

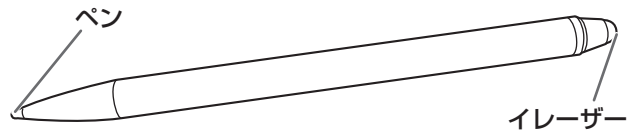
### 電源の切りかた

1. POWER ボタンを押し続ける。  
確認画面が表示されます。
2. 「電源を切る」をタッチする。  
電源が切れます。（電源待機状態）

## ご参考

- 主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。

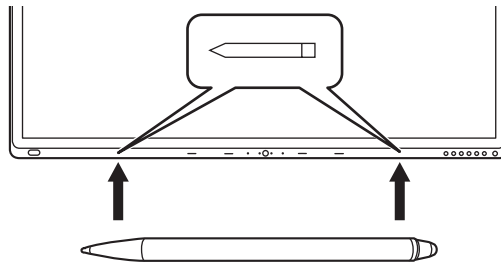
# タッチペン



## ご参考

- ペン先の近くに指があると、誤動作する場合があります。
- タッチペンは、素手で持ってください。  
手袋をしていると反応しません。
- 複数のタッチペンを使用しているとき、タッチ位置やペンの情報（色・太さなど）が入れ替わったり、線が途切れたりする場合があります。
  - 同時にタッチしたとき
  - ペン同士が近づいたとき
- 画面以外でペン先を押さないでください。正しく動作しない場合があります。
- ペン先が消耗・破損したときは、タッチペンを交換してください。タッチペンの購入については、お買いあげの販売店にご相談ください。
- Windows Ink に対応しています。
- ペン、イレーザ、指モードに対応しています。

付属のタッチペンは、本機に付けることができます。



## ご参考

- 付属のタッチペン以外は付けしないでください。
- 磁石で付属のタッチペンを付けます。時計や磁気カードを近づけないでください。

# タッチ操作

## タッチ操作

本機で使用できるタッチ操作は、OS やアプリケーションにより異なります。また、そのタッチ操作による働きも異なります。詳しくは、OS のヘルプやアプリケーションの説明書でご確認ください。

タッチ操作 \ OS	Windows 8.1/10	Chrome OS <sup>*</sup>
シングルタップ	○	○
ダブルタップ	○	○
スワイプ	○	○
画面端からのスワイプ	○	○
ドラッグアンドドロップ	○	○
フリック	○	○
プレスアンドホールド	○	○
スライド/パン	○	○
ズーム	○	○
プレスアンドタップ	×	○
ローテート	○	○

※ タッチペンは使用できません。

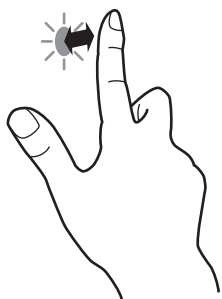
### ご参考

- Mac については、マウスと同等の操作となります。  
(シングルタッチのみ)

## ■ 指/タッチペン共通の操作

### シングルタップ

マウスの左クリックとして動作します。  
指/タッチペンでタッチしてください。



### ダブルタップ

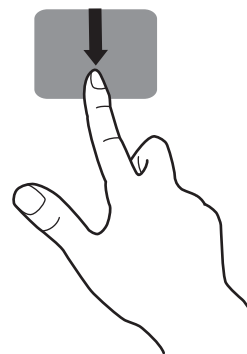
マウスのダブルクリックとして動作します。  
指/タッチペンで素早く 2 回タッチしてください。



指でダブルタップするときは、1 度目のタッチのあと、指を画面から十分に離してください。距離が十分でない場合、ダブルタップできません。

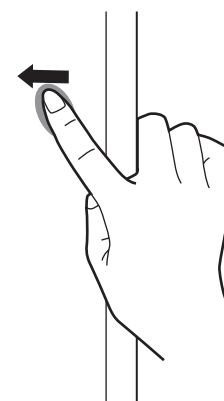
### スワイプ

指/タッチペンで触れたあと、離さないまま移動し止めます。



### 画面端からのスワイプ

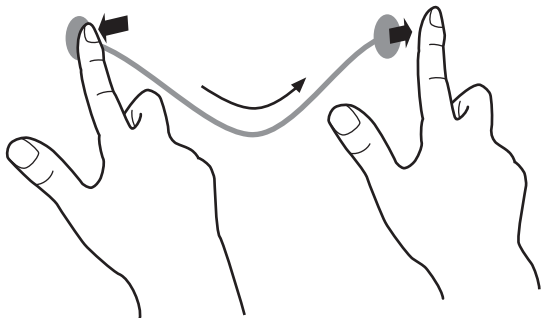
画面端を指/タッチペンで触れたあと、離さないまま横に移動し止めます。



## タッチ操作

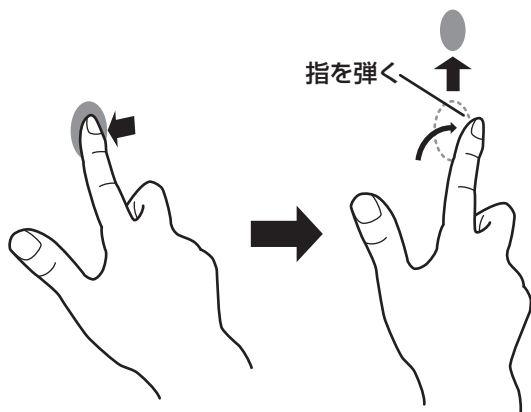
### ドラッグアンドドロップ

マウスのドラッグアンドドロップとして動作します。  
指/タッチペンで触れたあと、離さないまま移動します。移動が完了すると、指/タッチペンを離します。



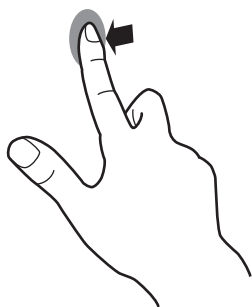
### フリック

指/タッチペンを行いたい機能がある方向へ弾くように移動させます。



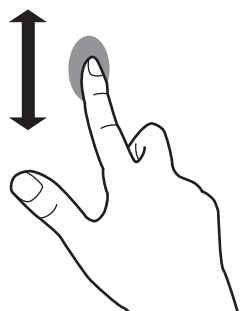
### プレスアンドホールド

マウスの右クリックとして動作します。  
指/タッチペンをしばらく押さえてから、指/タッチペンを離します。



### スライド/パン

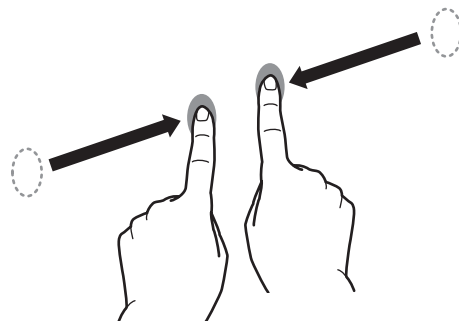
指/タッチペンを触れたまま動かし、画面をスクロールさせます。



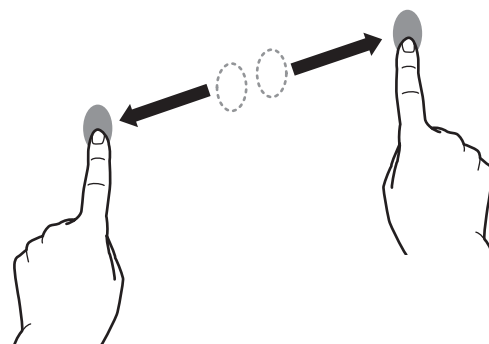
## ■ 指の操作

### ズーム

拡大/縮小ができる画面で使います。  
2本の指で画面に触れ、そのまま2本の指を近づけると、画面が縮小します。離すと画面を拡大します。



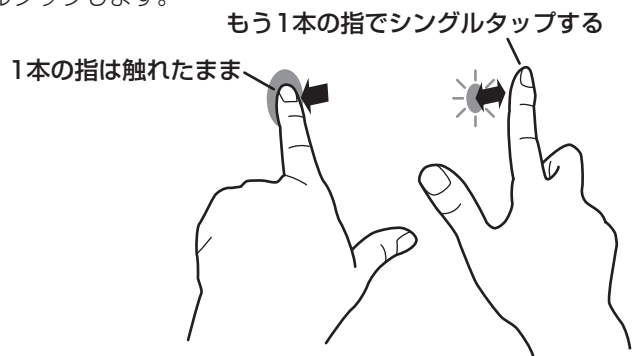
縮小



拡大

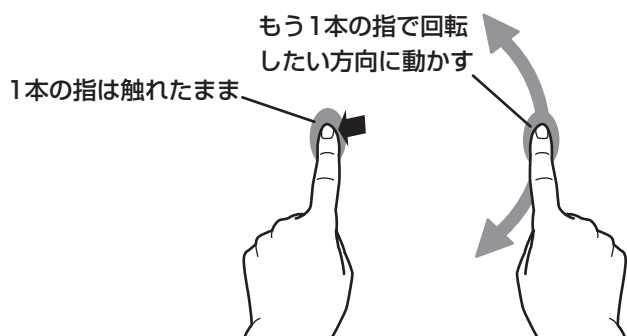
### プレスアンドタップ

マウスの右クリックとして動作します。  
1本の指で画面を触れたまま、もう1本の指で画面をシングルタップします。



## ローテート

回転表示ができる画面で使います。  
 回転する中心点を1本の指で触れます。その指はそのまま動かさず、もう1本の指で回転させる方向に指を動かします。



### ご参考

- 以下の場合、正しく動作しない場合があります。
  - タッチ動作が素早いとき
  - 2点間の距離が小さいとき
  - 2点が交差するとき

## その他の機能について

Windows 8.1/10 では、入力パネルの機能が使えます。  
 詳細は、Windows のヘルプを参照してください。

### 入力パネル：

画面上にソフトウェアキーボードと手書き認識を持つ入力パネルが表示されます。

Windows 8.1/10 で Microsoft Office のインク機能を利用することができます。

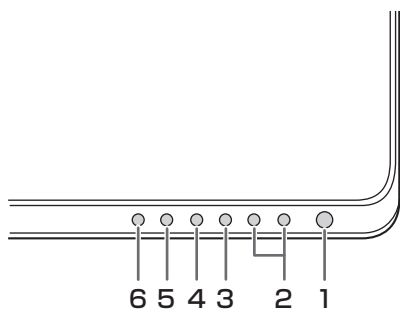
手書きのコメントを書いたり、手書き認識をすることができます。  
 詳細は、Microsoft Office のヘルプを参照してください。

## 使用上のご注意

- 指でタッチするときは、以下の点にご注意ください。
  - 濡れた指でタッチしないでください。
  - 指の腹でタッチしてください。
  - 素手でタッチしてください。  
手袋をしていると反応しません。
- タッチペンは、タッチパネルの操作以外に使用しないでください。
- ペン先を強く押さえないでください。
- インバーター蛍光灯が近くにある場合、正しく動作しない場合があります。
- タッチペンのペン先に汚れや異物が付いている場合は、取り除いてください。画面が傷付く原因となります。
- 接続されたコンピューターのログイン画面でペンの位置がずれる場合があります。  
その場合は、キーボードやマウス等で操作してください。
- USB ケーブルが抜けた場合、USB ケーブルを接続し直してもタッチパネルが正しく動作しない場合があります。その場合は、コンピューターを再起動してください。

# 基本的な操作

## ボタン操作



### 1. POWER (電源) ボタン

15 ページ参照。

### 2. VOLUME +/- (音量 +/-) ボタン

#### 2.1 デバイス未接続時

本機の音量を変更します。  
「動作モード」が「モード 1」のとき、最大値まで増やすことはできません。

#### 2.2 デバイス接続時

接続されているコンピューターの音量を変更します。  
(Windows のみ。USB ケーブルを接続する必要があります。)

### 3. MUTE (消音) ボタン

#### 3.1 デバイス未接続時

本機の音声を消します。  
ボタンの LED が赤色に点灯します。

#### 3.2 デバイス接続時

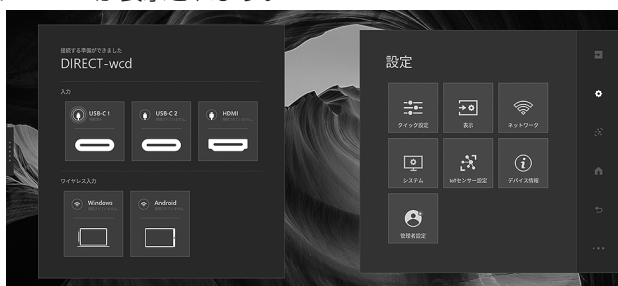
接続されているコンピューターの音声を消します。  
ボタンの LED が赤色に点灯します。  
(Windows のみ。USB ケーブルを接続する必要があります。)

### 4. MIC MUTE (マイク消音) ボタン

接続されているコンピューターのマイク音声を消します。  
ボタンの LED が赤色に点灯します。  
(Windows のみ。USB ケーブルを接続する必要があります。)

### 5. MENU (メニュー) ボタン

メニューが表示されます。

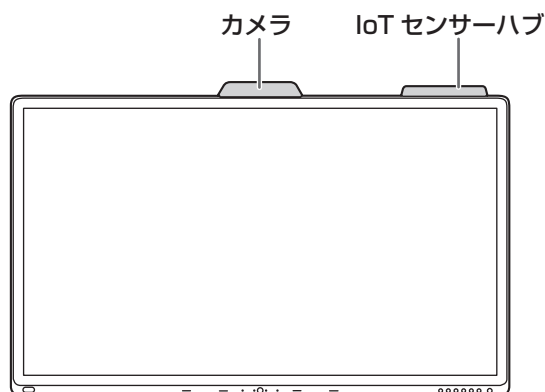


### 6. INPUT (入力切替) ボタン

入力メニューが表示されます。



## IoT アクセサリー

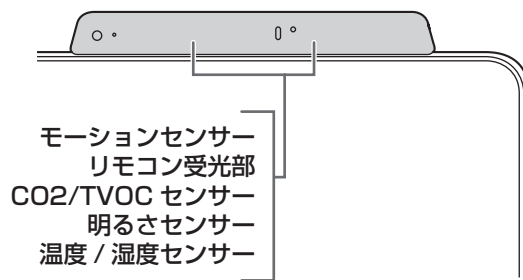


### 1. カメラ

テレビ会議に利用できるカメラとマイクアレイを内蔵しています。

### 2. IoT センサーハブ

5つのセンサーを内蔵しています。

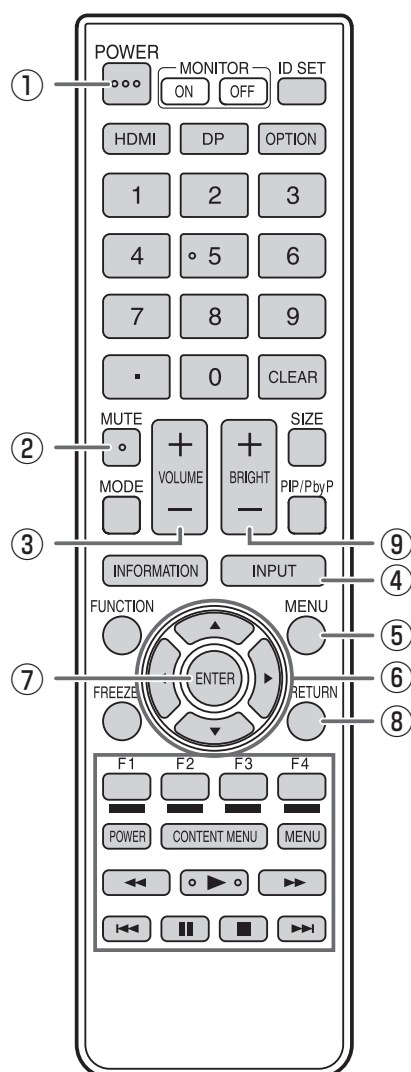


### ご参考

- センサーのデータは、IoT センサーダッシュボードに表示されます。また、アクションパネル - 設定 - IoT センサー設定で確認することもできます。



## リモコンで操作する (別売)



- ① **POWER (電源)**  
 「動作モード」が「モード1」のとき  
 POWER ボタンを押すと電源が切れます。(電源待機状態)  
  
 「動作モード」が「モード2」のとき  
 POWER ボタンを押すとバックライトが消灯します。
- ② **MUTE (消音)**  
 音声を一時的に消します。  
 もう一度押すと元の音量に戻ります。
- ③ **VOLUME + / - (音量+ / -)**  
 + や - を押すと音量メニューが表示されます。  
 + や - で音量を調整します。  
 「動作モード」が「モード1」のとき、最大値まで増やすことはできません。
- ④ **INPUT (入力切替)**  
 押すたびに入力モードを切り換えます。
- ⑤ **MENU (メニュー)**  
 メニューが表示されます。
- ⑥ **カーソル**  
 項目選択、調整値変更、カーソル移動などに使用します。
- ⑦ **ENTER (実行)**  
 設定を確定します。
- ⑧ **RETURN (戻る)**  
 前の画面に戻ります。
- ⑨ **BRIGHT + / - (明るさ+ / -)**  
 + や - で明るさを調整します。  
 「動作モード」が「モード1」のとき、最大値まで増やすことはできません。

### ご参考

- 本機では、他のボタンは使用しません。

# 各種設定メニュー

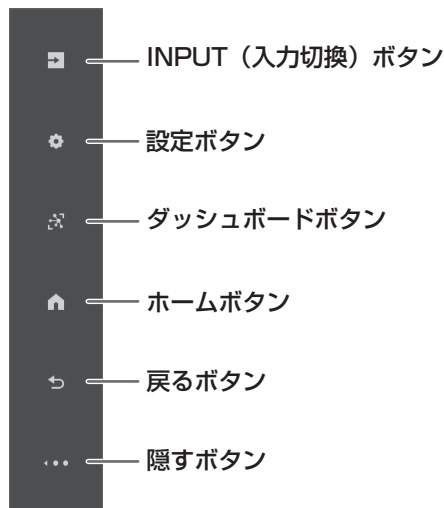
## メニューの表示

### 1. ホーム画面

本機の電源を入れたときに表示されるデフォルトの画面です。



### 2. アクションパネル



#### 2.1 アクションパネルのボタン

##### INPUT (入力切換) ボタン



入力パネルが表示されます。入力ソースを切り換えることができます。

##### 設定ボタン



設定パネルが表示されます。本機の設定を変えることができます。

##### ダッシュボードボタン



IoT センサーの測定結果が表示されます。  
(温度、湿度、CO2 レベル、TVOC レベル、モーション)

##### ホームボタン



ホーム画面に戻ります。

##### 戻るボタン



アプリやメニュー内で、ひとつ前の画面に戻ります。

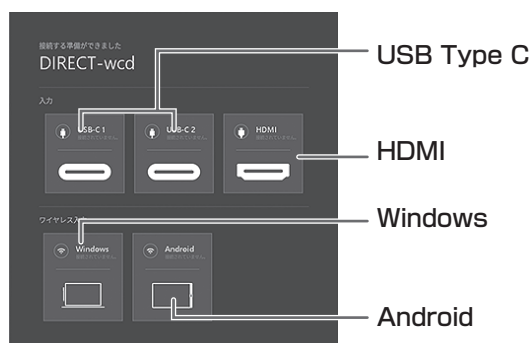
##### 隠すボタン



アクションパネルが縮小表示されます。  
外部ソース表示中は、アクションパネルとメニューは消えます。



### 3. インストラクションパネル



手順パネルの内容はさまざまで、状況に応じて表示されま  
す。

#### 有線接続のインストラクション

各ボックス内に有線接続のステータスが表示されます。  
USB 接続確立している場合は、USB アイコンが緑色で  
表示されます。

各ボックスをタッチすると、各接続の説明が表示されま  
す。



#### 無線接続のインストラクション (Windows 10、 Android)

各ボックス内に無線接続のステータスが表示されます。  
接続が確立している場合は、無線 LAN アイコンが緑色で  
表示されます。

各ボックスをタッチすると、各接続の説明が表示されま  
す。

使用する OS やバージョンにより、手順が説明と異なる  
場合があります。

#### ご参考

- 外部の影響や帯域幅が低い等の原因で無線の接続が切  
れた場合は、接続し直してください。
- すべてのデバイスとの接続を保証するものではありません。

## アクションパネルの主な機能

### 1. 入力

INPUT ボタンを押すと、入力パネルが表示されます。  
有線または無線のソースに切り換えることができます。



#### 1.1 有線接続の入力ソース

##### 単一入力

本機は、入力デバイスを自動的に検出し、入力を変更します。

タッチ機能もサポートします。



ダッシュボードで入力ソースを自動検出し、デバイスに直接切り換えます。

映像と音声両方切り換えます。

### 複数入力

本機は、2つの入力ソースを検出することができます。  
複数入力時は、PbyP 表示することもできます。



メインソース

サブソース /  
PbyP 機能

#### メインソース

最初の入力ソースが、デフォルトのメインソースになります。

メインソースには、メインソースアイコン (🔊) が表示されます。

PbyP モードでは、メインソースは左側に表示されます。

#### サブソース

2 番目の入力ソースがサブソースになります。

サブソースには、サブソースアイコン (🔊) が表示されます。

PbyP モードでは、サブソースは右側に表示されます。

#### ご参考

- PbyP モードのデフォルトでは、タッチ機能は左側の画面で動作します。

#### 1.2 無線接続の入力ソース

本機は、単一入力または複数入力のワイヤレスキャストと PbyP 表示をサポートしている Windows 10/Android 端末に対応しています。

## 2. 設定

設定ボタンを押すと、設定パネルが表示されます。  
本機の設定を変更することができます。



クイック設定	音量※ <sup>1</sup>	0 ~ 100%/ ミュート
	マイク	On/Off
	明るさ※ <sup>1</sup>	0 ~ 100
表示	ホワイトバランス※ <sup>2</sup>	On/Off
	コントラスト	0 ~ 100%
	シャープネス	0 ~ 100%
	色の濃さ	0 ~ 100%
	色あい	0 ~ 100%
	入力ソース名 (初期値: USB-C 1)	編集
	入力ソース名 (初期値: USB-C 2)	編集
ネットワーク	入力ソース名 (初期値: HDMI)	編集
	TCP / IP	DHCP/ 手動
	プロキシ	無し / 手動
システム	ハイコントラスト	On/Off
	フォントサイズ	3 段階
	24 時間表示	On/Off
	日付・時刻の自動設定	On/Off 日付、時刻（「日付・時刻の自動設定」が「Off」の場合。）
	タイムゾーン	選択する
	待機画面時間	1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 30 分 / 1 時間 / - 「パワーセーブタイマー」より長い時間を設定することはできません。
	パワーセーブタイマー※ <sup>2</sup>	5 分 / 30 分 / 1 時間 / 3 時間 / 6 時間 / 12 時間 / -
	言語	English/Español/Français/Deutsch/Italiano/Русский/ 日本語
	USB-C Video Stream	SST (Single Stream Transport) / MST (Multi Stream Transport) 接続するコンピューター (ビデオカード) によっては、正しく表示されないことがあります。
	LAN1 ネットワーク	On/Off
	Bluetooth ※ <sup>2</sup>	On/Off
	温度	摂氏 / 華氏
	IoT センサー設定	IoT センサーを有効にする

## 各種設定メニュー

デバイス情報	OS バージョン	
	モデル名	
	シリアル番号	
	ソフトウェアライセンス	
	オープンソースライブラリ	
管理者設定	ワイヤレスデバイス名の変更	変更
	壁紙の変更	選択
	新しいアプリのインストール	選択
	アプリのアンインストール	選択
	国	選択
	都道府県	選択
	市	選択
	動作モード	モード 1 パワーセーブタイマー：5 分（電源待機状態） Wake On Motion：On Wake On LAN：On IoT センサー常時 ON：Off モード 2 パワーセーブタイマー：5 分（バックライトオフ） Wake On Motion：On Wake On LAN：On IoT センサー常時 ON：On
	Synappx™ WorkSpaces	
	ユーザーパスコードの変更	変更
	管理者パスコードの変更	変更
	OTA ファームウェア更新	更新
	USB ファームウェア更新	更新
	ファームウェア自動更新	On/Off
	ファームウェア更新設定	開始時刻、終了時刻 （「ファームウェア自動更新」が「On」の場合。）
	オールリセット	Reset
	ワイヤレス設定をリセット	Reset
	自動入力切替	On/Off
	LAN1 常時 ON	On/Off
	ワイヤレスキャスト	On/Off
	Wake On LAN※ <sup>2</sup>	On/Off
	IoT センサー常時 ON※ <sup>2</sup>	On/Off
	Wake On Motion※ <sup>2</sup>	On/Off
	Wake On Motion 無効期間	On/Off（「Wake On Motion」が「On」の場合。） 開始時刻、終了時刻（「Wake On Motion 無効期間」が「On」の場合。）

※ 1：「動作モード」が「モード 1」のとき、最大値まで増やすことはできません。

※ 2：「動作モード」が「モード 1」のとき、設定を変更することはできません。

### 「LAN1 ネットワーク」と「LAN1 常時 ON」について

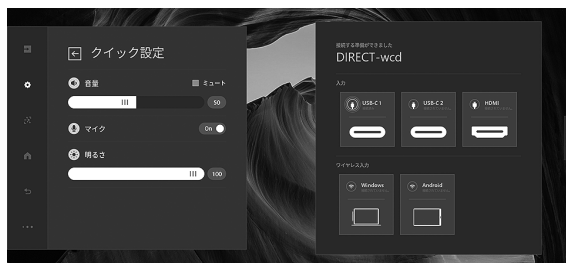
- LAN 1 端子を使用するには、「LAN1 ネットワーク」を「On」に設定してください。
- USB Type C ケーブルや USB ケーブル（タッチパネル用）を外すと、「LAN1 ネットワーク」は自動的に「Off」になります。「LAN1 常時 ON」を「On」にすると、ケーブルを外しても、「LAN1 ネットワーク」は「Off」になりません。



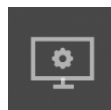
## 2.1 クイック設定



クイック設定メニューでは、本機と外部デバイス両方の音量、マイク、明るさを変更することができます。



## 2.4 システム



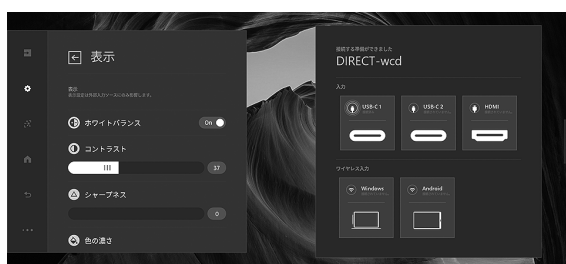
システムメニューでは、本機の設定（ハイコントラスト、フォントサイズ、時刻の設定、言語）を行います。



## 2.2 表示



表示メニューの設定は、外部ソース (USB Type C / HDMI) に適用されます。本機には適用されません。



## 2.5 IoT センサー設定



「IoT センサーを有効にする」を「On」にすると、センサーの値が確認できます。



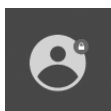
## 2.3 ネットワーク



ネットワークメニューは、本機と外部デバイス間の LAN 接続を設定します。



## 2.6 管理者設定

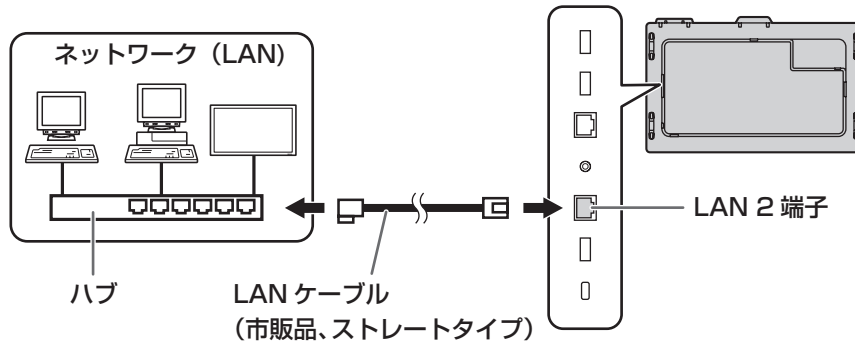


管理者設定メニューは、管理者用の設定です。新しいファームウェアを更新することもできます。



# ネットワーク

本機はネットワークに接続することができます。  
接続は、市販のLAN ケーブル（UTP ケーブル、カテゴリー 5、ストレートタイプ）を使用します。



## ! ご注意

- 本機は法令上、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。
- ネットワークには、通信内容を盗み見られたり、不正にアクセスされるなどの危険があります。安全が確保されたネットワークで使用してください。

## ■ ネットワークに接続するための設定をする（LAN 2）



### 1. TCP / IP

ネットワークに DHCP サーバーがあり、アドレスを自動取得する場合は「DHCP」にします。  
アドレスを手動で設定する場合は「手動」にします。

#### 1.1 IP アドレス

TCP / IP が「手動」のとき、IP アドレスを設定します。

#### 1.2 ゲートウェイ

TCP / IP が「手動」のとき、デフォルトゲートウェイを設定します。

#### 1.3 DNS 1

TCP / IP が「手動」のとき、DNS を設定します。

#### 1.4 DNS 2

TCP / IP が「手動」のとき、DNS を設定します。

#### 1.5 サブネットマスク

TCP / IP が「手動」のとき、サブネットマスクを設定します。

#### 1.6 Mac アドレス

Mac アドレスを表示します。

### 2. プロキシ

ネットワークにプロキシサーバーがあり、使用する場合は「手動」にします。  
使用しない場合は、「無し」に設定します。

#### 2.1 プロキシホスト名

プロキシが「手動」のとき、プロキシホスト名を設定します。

#### 2.2 プロキシポート

プロキシが「手動」のとき、プロキシポートを設定します。

#### 2.3 プロキシ除外リスト

プロキシが「手動」のとき、プロキシサーバーを使用しないアドレスを設定します。

## ご参考

- 本機は、Crestron Electronics 社製のソフトウェア「RoomView」に対応しています。Crestron Connected は、Crestron Electronics 社が開発した、ネットワークに接続された複数の機器を管理・制御するための機能です。Crestron Connected について詳細は、Crestron Electronics 社のホームページをご覧ください。（英語）  
<http://www.crestron.com/>  
RoomView Express のダウンロードについては、Crestron Electronics 社のホームページをご覧ください。（英語）  
<http://www.crestron.com/getroomview>

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

アフターサービスについては 30 ページをご覧ください。

## 映像も音声も出ない

- 電源ランプが消えている
  - 本機に電源が供給されていますか。
  - 電源コードは正しく接続されていますか。(14 ページ)
  - 主電源スイッチが「切」になっていませんか。(15 ページ)
- 電源ランプがオレンジ色に点灯している
  - 電源待機状態になっています。電源を入れてください。(15 ページ)

## リモコンが動作しない

- 電池の極性(+、-)が逆になっていませんか。(14 ページ)
- リモコンの乾電池が消耗していませんか。
- リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。(14 ページ)
- リモコンのリモコン番号が変更されている場合、本機では使用できません。リモコン番号を「0」に変更してください。変更する場合は、リモコンの ID SET ボタンを押しながら、0 ボタンを、同時に 5 秒以上押してください。

## 映像は出るが音声が出ない

- 消音になっていませんか。
- 音量調整が最小になっていませんか。
- 音声ケーブル（市販品）は接続されていますか。

## 映像が乱れる

- 対応可能な信号でない場合が考えられます。

## HDMI 入力端子の映像が正しく表示できない

- 付属の HDMI ケーブルを使用してください。
- 市販のケーブルを使用している場合、HDMI ケーブルは 4K に対応した HDMI 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。(33 ページ)

## 操作ボタンが効かない

### 画面に何も映らない

- 外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。一度本体の主電源を入れ直し、動作を確認してください。

## タッチパネルが反応しない

- USB ケーブルは正しく接続されていますか。

## ときどき“ピシッ”と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

# アフターサービスについて

## ■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です（ただし、光源のLEDバックライトやペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

## ■ 補修用性能部品について

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打切後、7年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

## ■ 修理を依頼される時は（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」（29ページ）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

### ご連絡していただきたい内容

- ・品名：インフォメーションディスプレイ
- ・形名：PN-CD701  
（取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。）
- ・ご購入日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

### 保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にお問い合わせください。

# 仕様

## ■ 製品仕様

形名	PN-CD701
液晶表示素子	70V 型ワイド (対角 176.6cm) TFT 液晶
最大解像度	3840 × 2160
最大表示色	約 10.6 億色
画素ピッチ	水平 0.401mm × 垂直 0.401mm
輝度 (標準値)	350cd/m <sup>2</sup> ※ 1
コントラスト比 (標準値)	4000 : 1
視野角	左右 176° / 上下 176° (コントラスト比 ≥ 10)
表示画面サイズ	横 1538.9mm × 縦 865.6mm
映像入力信号	USB Type C (DP Alt Mode)
入力端子	映像 HDMI (1 系統) USB Type C (2 系統)
出力端子	映像 USB Type C (1 系統) 音声 φ 3.5mm ミニステレオジャック (1 系統)
LAN 端子	10/100/1000Mbps (2 系統)
スピーカー出力	12W+12W
タッチパネル	検出方式 静電容量方式
	コンピューター接続端子 USB (2.0 準拠) (B タイプ) (1 系統)、USB Type C (2 系統)
無線 LAN	IEEE802.11ac/n/a/g/b 準拠
Bluetooth	4.2 準拠 対応プロファイル : A2DP、AVRCP、GATT、GAP、HID
電源 ※ 2	AC100-240V、4.2A、50/60Hz
使用温度条件 ※ 3 ※ 4	5 ~ 35℃
使用湿度条件 ※ 4	20 ~ 80% (結露なきこと)
消費電力 (電源待機時)	370W (2.0W)
外形寸法 (突起部を除く)	幅約 1623.5mm × 奥行約 90.0mm × 高さ約 976.5mm
質量	約 65kg
梱包時寸法	幅約 1810mm × 奥行約 298mm × 高さ約 1123mm
梱包時質量	約 77kg

※ 1 輝度は、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。

※ 2 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

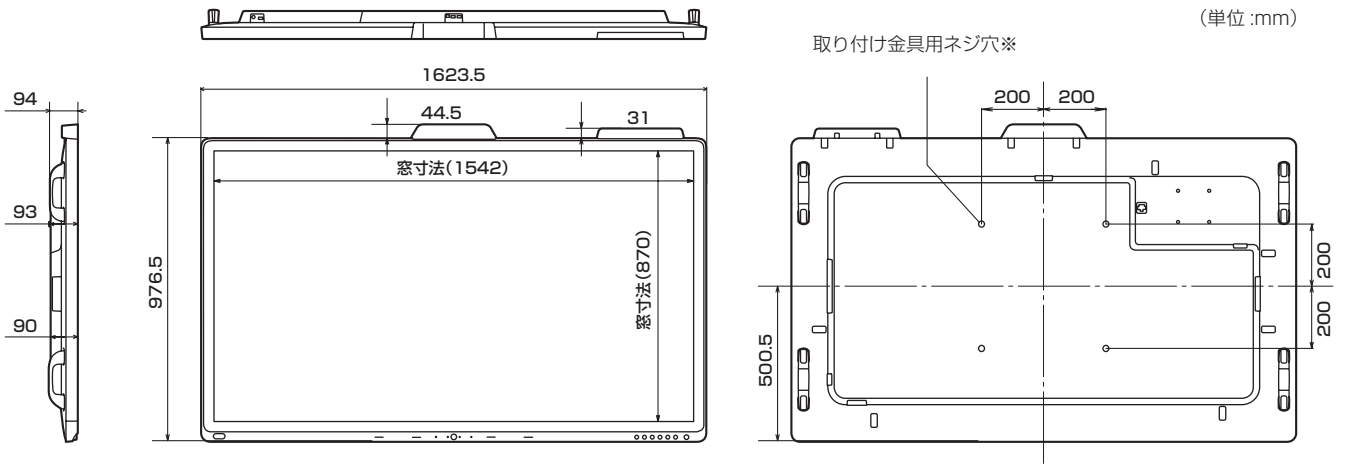
※ 3 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※ 4 接続するコンピューター等の条件も確認し、それらすべてを満たす条件内でご使用ください。

# 仕様

## ■ 寸法図

数値はおよその値です。



※ VESA 規格の金具の取り付けには、M6 ネジで、長さを取り付け金具の厚さ +8 ~ 10mm のものを使用してください。



## ■ 対応信号タイミング

画面解像度		垂直周波数 (Hz)	HDMI	USB Type C
VESA	640×480	60	○	○
		72	○	○
		75	○	○
	800×600	56	—	—
		60	○	○
		72	○	○
		75	○	○
	848×480	60	—	—
	1024×768	60	○	○
		70	○	○
		75	○	○
	1152×864	75	○	○
	1280×768	60	—	○
		75	—	○
	1280×800	60	○	○
	1280×960	60	○	○
	1280×1024	60	○	○
		75	○	○
	1360×768	60	○	○
	1400×1050	60	○	○
1440×900	60	○	○	
1600×1200	60	○	○	
1680×1050	60	○	○	
1920×1200	60	○	○	
ワイド	3840×2160	24	○	○
		25	○	○
		30	○	○
		50	○	○
		60	○	○
	1280×720	60	○	○
	1920×1080	60	○	○

- 接続するコンピューターによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。
- RGB レンジはフルレンジのみ対応しています。

## ■ 無線 LAN で使用できるチャンネル

規格	チャンネル	周波数帯域 (中心周波数)
IEEE802.11b/g/n	1 ~ 13 チャンネル	2412MHz ~ 2472MHz
IEEE802.11a/n/ac	36/40/44/48 チャンネル (W52)	5180MHz ~ 5240MHz

- 5.2GHz 帯 (W52) は、電波法により屋外での使用が禁止されています。

# 使用している知的財産権など

## ■ 使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

### ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

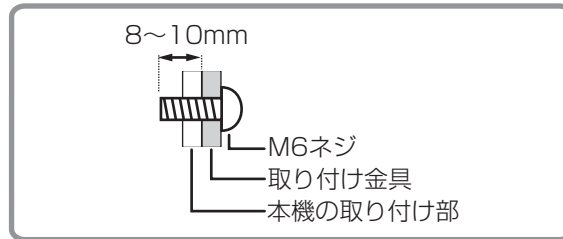
<https://jp.sharp/business/lcd-display/support/download/source.html>（シャープ GPL 情報公開サイト）

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

# 設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）

- 設置や取り外し、移動の際は、4人以上で行ってください。
- 取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- VESA規格の金具の取り付けには、M6ネジで、長さが取り付け金具の厚さ+8～10mmのものを使用してください。



- 壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。
- インパクトドライバーを使用しないでください。
- 本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをお勧めします。
- 後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。
- 移動するときなどは、取っ手または本体側面、本体上面を持ってください。画面や本体角部、スピーカーを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。
- 設置の際、台の上などに仮置きする場合は、画面や台が傷つかないように厚手の柔らかい布（毛布など）を敷いてください。

# シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地  
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

●住所などは変わることがあります。(2020.1)

PN-CD701 M JA20A(1)